

神奈川県住宅供給公社×小泉進次郎大臣が語る

「人生100年時代」における豊かなシニアライフとは

「人生100年時代」。誰もが聞き覚えのあるこの言葉を、日本に定着させた小泉進次郎環境大臣。このような時代を見据え、様々な住宅施策を行ってきた神奈川県住宅供給公社。両者が超高齢社会をテーマに「豊かなシニアライフの実現」に向け対談を行った。

小泉大臣が「人生100年時代」という言葉を始めた背景は、小泉 若手の議員と議論をしていく際に、今後日本でもこういう国づくりが理想として必要かという議題が上がりました。その時にもう人生80年ではなく、100年単位である、という話になり、「人生100年時代」という言葉がみんなにはまりました。これからは、一人ひとりがどのように豊かな人生を送るかというのが、課題となると感じました。

高年齢者住宅施策を行っていきいます。大事なのは高齢期をいかに健康で楽しく豊かな過ごしていただくかだと考え、特に健康寿命（介護を必要としない期間）の延伸に取り組んでいます。具体的な取り組みを教えてください。

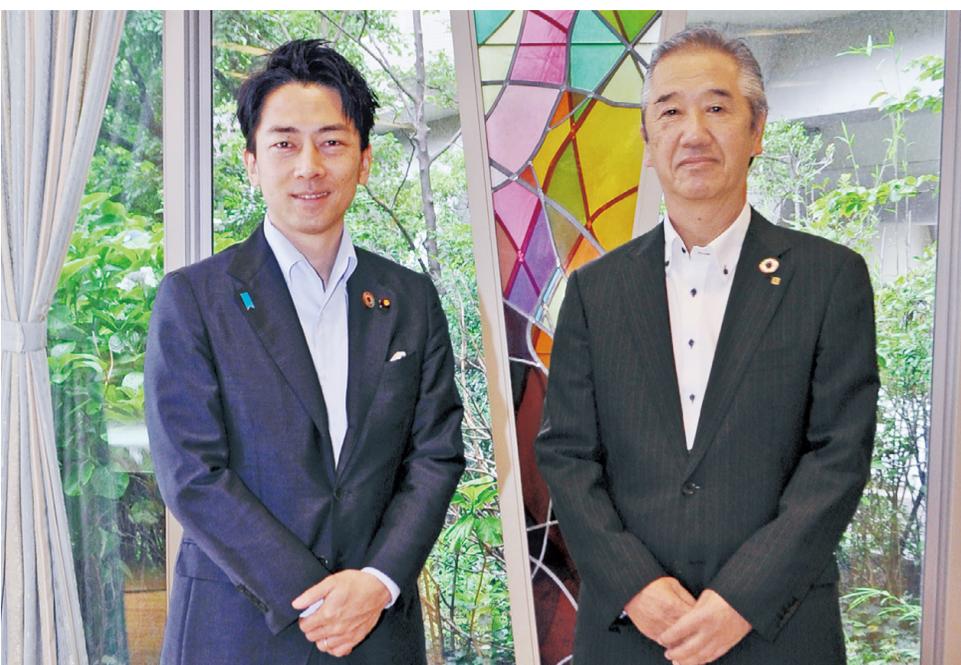
浅羽 県内5カ所の介護付有料老人ホーム「ヴィンテージ・ヴィラ」では、「食事・運動・生きがい」を取り組みの3本柱としています。まず「食事」面ですが、意識しないといけないのが、本当に偏つてしまったりしがちです。ヴィンテージ・ヴィラ横須賀には、専属の栄養士がメニューを考案することで、3食栄養バランスの良い出来立てのお食事をお召し上がりいただけます。

小泉 栄養ももちろんのことですね。私もそうなんですが、やはり食べる楽しみは生きがいにもつながります。浅羽 そうなんです。食堂を利用せず自炊している方もいますが、高齢になって一汁三菜を毎食ご用意するのは、本当に大変だと思います。「出汁からきちんと作られた

味噌汁が食べられるようになって本当に幸せだ」というお言葉をいただいたこともあるんですよ。小泉 私も家族の食事を用意することがありますが、本当に大変です。毎回バランスの良い食事に気を配るのも大変です。浅羽 県立保健福祉大学と連携し、骨や脳の健康維持に効果があるメニュー開発なども行っているんですよ。

小泉 そうなんです。それは管理栄養士や社会福祉のプロを目指す県大生にとっても、とても良い経験になります。ご入居者の様子を知って、さらにメニューの開発につなげるという良い流れだと思えます。私も一度食べてみたいです。浅羽 取り入れていたただいた栄養素をより身体に取り込みやすくするために「運動」も欠かせないと考えています。気軽に運動ができる環境づくりとして、館内の共用部に運動器具を設置したり、インストラクターによる体操教室も開催しています。

小泉 私共も早くから超高齢社会を見据え、様々な住宅施策を行ってきた神奈川県住宅供給公社。両者が超高齢社会をテーマに「豊かなシニアライフの実現」に向け対談を行った。



環境大臣の小泉進次郎氏と神奈川県住宅供給公社理事長の浅羽義里氏（撮影時のみマスクを外しています）

浅羽 私共も早くから超高齢社会を見据え、様々な住宅施策を行ってきた神奈川県住宅供給公社。両者が超高齢社会をテーマに「豊かなシニアライフの実現」に向け対談を行った。

浅羽 やはり楽しみながら行っていたことが、何よりのエネルギーとなります。脳トレと運動を組み合わせて行う「コグニティブ」を取り入れていた「ヴィンテージ・ヴィラ横須賀」には、現在100歳を超えてもお元気に参加されている方もいらっしゃいます。

浅羽 コロナ禍で高齢者の生活様式も大きく変化しました。感染症対策や外出の制限をしなければならぬなか、気力・体力が落ちないよう、ご入居者は自発的に階段の上り下りをしたり、スタッフも居室で行えるDVD体操を考案したりしました。困難な状況だからこそ、ご入居者とスタッフで協力し合い、より安全・安心な暮らしづくりに努めていきます。

浅羽 これまで楽しんでいたことができなくなったり、お話をできなくなったり、コロナ禍で多くの方に行動の制約をお願いせざるを得なくなっていることは、政府の一員としても申し訳なく思っています。そのようななかで、孤立感を覚えずに生活できる環境づくりには必要です。今後もご入居者やご家族が安心して生活環境を整えていただけるよう期待しています。



「ヴィンテージ・ヴィラ横須賀」で熱く議論を交わす2人

浅羽 コロナ禍で高齢者の生活様式も大きく変化しました。感染症対策や外出の制限をしなければならぬなか、気力・体力が落ちないよう、ご入居者は自発的に階段の上り下りをしたり、スタッフも居室で行えるDVD体操を考案したりしました。困難な状況だからこそ、ご入居者とスタッフで協力し合い、より安全・安心な暮らしづくりに努めていきます。

公社の介護付有料老人ホーム **入居時自立**

ヴィンテージ・ヴィラ横須賀

～人生100年時代を豊かに彩る
「ヴィンテージ・ヴィラ」ライフ～






神奈川県住宅供給公社

0120・428・660

平日 午前9時～午後5時(土・日・祝日を除く)

アクセス JR横須賀線「横須賀」駅より徒歩5分 京浜急行線「逸見」駅より徒歩5分

資料請求 お問合せ

【物件概要】 ■所在地/横須賀市西逸見町1-38 ■総戸数/156戸 ■構造/鉄筋コンクリート造地上13階地下1階建 ■介護に関わる職員体制/2.5:1以上 ■入居時の要件/満65歳以上で入居時自立の方 ■提携ホームの利用等/提携ホームの利用可(一定の要介護状態となった場合、提携施設の介護型介護付有料老人ホーム「トレクオール」に追加費用なく移り住むことができます)

入居一時金…3,021万円 あんしんサポート費…701.8万円 管理運営費…月額110,000円 健康管理費…月額8,800円

※入居一時金は居室のタイプ、年齢、人数により異なります